

平成 27 年度 広島県生物多様性普及員人材育成講座（自然再生編）最終回を迎えました！

1 第 7 回講座（最終回）を開催

平成 27 年 12 月 6 日（日）10 時から、広島市佐東公民館の第 3 研修室で、「平成 27 年度 広島県生物多様性普及員人材育成講座」の最終回となる第 7 回講座を開催しました。最後の講座は 11 名の受講生が出席しました。

オリエンテーションでは、午前中に講座を行った後、午後から世羅町で実施されている「希少生物編」の受講生と合同で修了式を行うことを説明しました。どんな人たちと修了式を迎えるのか、ワクワクしながら講座をスタートしました。



2 講義「気象と生物多様性」



午前中、最後のプログラムとして生物多様性の危機に係わる「気象と生物多様」と題して、環境カウンセラーで気象予報士の波田健一さんからお話を聴きました。

波田さんからは、今の地球の大きな問題である「地球温暖化」を中心に、日本や世界で起こっている異常気象の現状やその影響について、わかりやすく解説していただきました。受講生からは、「気象予報士から説明を受け、地球温暖化の影響がよくわかった」「気象に疎いので、興味深かった」「地球規模の気象について学べた」など、生物多様性の危機のひとつが理解できたと大変好評でした。

3 ワーク「私が普及員としてできること」



講座終了後は、受講生が生物多様性について普及啓発を行う「普及員」として活動を行なうため、その準備として普及員になって何ができるかを考えるワークを行いました。

まずは第 1 回～第 6 回講座の内容とねらいを確認しました。第 1 回講座は 6 月に実施しており、ねらいなどすっかり忘れていましたが、確認することで何を学んできたのかが思い出され、この学びをどうやって伝えるかを考えました。個人個人で「これから何をするか」「何をやりたいか」「何ができるか」を書きだします。みんな真剣な顔をして何ができるかを考え、その中からまず取り組むことを選び、ワークシートに記入しました。そして、1 人ずつワークシートを持って発



表しました。受講生からは「観察会に参加し、少しでも役に立てるよう頑張る」「得た知識を伝えていく（まずは友人・知人から）」「自分の住んでいる地域の生物多様性を調べる」「自然保護などの活動に参加する」などの意気込みを共有することができました。



自然再生編の受講生だけの講座はこの時間で終了するため、受講生全員に主催者である株式会社無垢〜ムク〜の道原さんより、受講の終了を証明する「終了証」が授与されました。終了証を手にした受講生は、本講座が最終回であることをひしひしと感じていました。

4 ワーク「生物多様性って？」

昼食・休憩中に希少生物編受講生 15 人が合流し、総勢 26 人で午後の講座をスタートしました。



オリエンテーションを行った後、これから生物多様性を普及啓発していくにあたって、自分ならどのように生物多様性を伝えるか、短い言葉で考えるというワークを行いました。まずは個人で考え、グループメンバーで共有しました。受講生からは「一人一人、伝えること・例えることが多様だった」「改めて考えると、一言で伝えることは難しい」「生物多様性について、いろいろな考え方ができる事に気付いた」「誰一人として同じ意見の人がおらず、みんな違ってとても参考になった」などの声が聞かれました。

5 ワーク「ネットワークで活動しよう」



卒業後、広島県自然環境課 神川課長から、今回の受講生でネットワークを作り、情報交換や活動をしていける場を作ろうとしていることが説明されました。これを受け、ネットワークを作ることを全員で確認し、実際にどんなことをしていくのか、何ができるか、ネットワークの場に何を期待しているかなどについて考えるワークを行いました。

まずは個人個人がネットワークで「やりたいこと」「期待すること」「行きたい・活動したい場所」「自分ができること」について、付箋に書きだしてみました。その後、ポスターの裏紙を使ってグループメンバー相互で共有・まとめを行いました。同じ意見は同じ場所へ、近い意見は近い場所へ貼り付け、どんな意見が出たのかを見て分かるようにまとめました。



最後に、意見をまとめたポスターを机の上に置き、受講生が机を移動する方法で全体の意見の共有を行いました。他のグループがどんな意見を書いているのか、みんな興味津々で

熱心にポスターを見ていました。いずれのグループもネットワークでの活動に積極的な姿勢が見られ、期待の大きさがうかがえました。

6 ふりかえり・わかちあい、修了式

最後に、ふりかえりシートを用いて1日の振り返りを行いました。各自でシートに記入した後、前述のグループで互いに感想を述べ合いました。特に、ふりかえりシートの質問項目にあった「全体を通しての感想を、漢字1文字で表す」について紹介してもらいました。

出てきた字は「円」「交」「輪」「充」「異」「生」「楽」「暁」「絆」「感」「和」「知」「隣」「稽」「有」「人」「多」「未」「友」「欲」「今」「観」「網」とさまざまでしたが、全般的に楽しみながら新たな気持ちで今後に向けた発見があった講座となったようでした。

修了式では、代表して自然再生編は岩田幸信さんに、希少生物編は小川加代さんに修了証が授与されました。修了証授与後に、お茶とお菓子で交流会を行い、今後のネットワークの第一歩として参加者相互の交流を深め、全講座を終了しました。



【作成】株式会社無垢～ムーク～（三原市久井町江木 1611-1）

【発行】平成 27 年 12 月